

草津線沿線に立地する企業の従業員の 関西本線による移動需要等に関するアンケート調査 ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

JR 関西本線は、名古屋から奈良・大阪を結び、毎日の通勤、通学、通院や買物など私たちの日常生活を支える大切な鉄道です。しかしながら、人口減少や車社会の進展等により、特に、JR 関西本線亀山～加茂間の利用者が大きく減少しており、JR 西日本が大量輸送という観点で、鉄道の特性を十分に発揮できていない線区の一つとして公表しています。

そこで関西本線活性化利用促進三重県会議（構成：三重県、亀山市、伊賀市、JR 西日本）は、関西本線の持続可能性や利便性を高めるとともに、利用促進に向けた取組の活性化につなげることを目的として、移動実態や潜在的な需要に関する調査を実施することとしました。

草津線とは、関西本線柘植駅でつながっていることから、その調査の一環として、草津線沿線の企業・事業所における移動需要を把握したいため、お忙しい所大変恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、何卒、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年 1 月

－ ご回答にあたってのお願い －

・回答方法：ウェブ 以下の URL もしくは二次元コードからご回答ください。



<https://questant.jp/q/kusatsu>

- ・ご回答は1月29日（月）までにお願ひします。
- ・1つの法人・組織で複数の事業所を有する場合、法人・組織全体のことでなく、この書類の届いた事業所のことについてご回答ください。
- ・回答内容は、統計的に集計し分析しますので、企業名や個々の回答結果は公表されません。
- ・集計及び分析は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)に委託して実施します。
- ・委託先及び個人情報等の取り扱いに関しては、裏面を確認ください。

■アンケートの実施主体（アンケート趣旨などに関するお問い合わせ先）

関西本線活性化利用促進三重県会議（事務局：三重県交通政策課）

電話： 059-224-2622

■アンケートの集計、分析等の委託先（回答方法、個人情報等取り扱いに関するお問い合わせ先）

三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）

政策研究事業本部 草津線企業アンケート事務局

e-mail： kansaihonsen2023@murc.jp

電話：052-307-0964

※電話は月・水・金の10～16時をお願いします。それ以外の時間は、e-mailにてお問い合わせください。

■個人情報等の取り扱いにつきまして

- ・個人情報は、三重県との委託契約に基づくとともに、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)の「個人情報保護方針」及び「個人情報の取扱いについて」
<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・皆様からいただきましたご回答は、統計的に処理しますので、個々の回答を公表することはありません。ご回答内容は本調査以外の目的で利用しません。ただし、回答の詳細を伺うために、ご回答者様にご連絡を差し上げることがあります。
- ・お預かりしました個人情報は、集計作業のために預託することがあります。その際には十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るように定め、適切に取り扱います。
- ・お預かりしました個人情報の開示、削除等のお申し出、その他のお問い合わせにつきましては、上記の問い合わせ先までお願い申し上げます。

I 貴社（アンケートの依頼状が届いた事業所）について

問1. 貴社の所在地(アンケートの依頼状が届いた事業所)について教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 草津市 | 2. 守山市 | 3. 栗東市 | 4. 甲賀市 |
| 5. 野洲市 | 6. 湖南市 | 7. 竜王町 | |

郵便番号 □□□—□□□□

問2. アンケートの依頼状が届いた事業所の従業員(正規・非正規職員)の勤務体系(始業・終業時間や交代制勤務の有無等)を教えてください。

(自由回答)

問3. ご回答者様について教えてください。

貴社名	役職・部署
お名前	電話番号

問4. 貴社としての、JRをはじめとする鉄道利用に対する考え方を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 利用を強く推奨している | 2. どちらかといえば利用を推奨している |
| 3. どちらかといえば利用を推奨していない | 4. 推奨していない |

問5. 問4の回答理由について教えてください。

(自由回答)

II 関西本線の通勤需要について

問1. アンケートの依頼状が届いた事業所の従業員数の人数(正規・非正規職員の計)を教えてください。(1つに○)
※人材派遣会社は、派遣先に行く従業員を除き、この事業所に通勤している従業員数を教えてください。

- | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|
| 1. ~19人 | 2. 20~29人 | 3. 30~49人 | 4. 50~99人 | 5. 100~199人 | 6. 200~299人 |
| 7. 300~399人 | 8. 400~499人 | 9. 500~999人 | 10. 1000人~ | | |

問2. 問1のうち、三重県にお住まいの人はいますか。いる場合は人数を教えてください。正確な人数がわからない場合は、大まかな値で結構です。

- | | |
|--------|---------------|
| 1. いない | 2. いる → () 人 |
|--------|---------------|

※問2で「2.いる」と回答した事業所にお聞きします。

問2-1. 問2で回答した三重県にお住まいの人の通勤手段を教えてください。(複数回答)

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 把握している | 2. 把握していない → 問4へ |
|-----------|------------------|



- | | |
|-------------------|-------|
| 1. 自家用車 | () 人 |
| 2. 鉄道 (JR、近江鉄道など) | () 人 |
| 3. 自社で運行する通勤送迎バス | () 人 |
| 4. その他 () | () 人 |

※自家用車と鉄道の両方を利用する人は両方でカウントしてください。

JR 関西本線は、名古屋から奈良・大阪を結ぶ鉄道路線です。草津線とは柘植駅でつながっています。

関西本線のうち、JR 西日本が大量輸送という観点で、鉄道の特性を十分に発揮できていない線区の一つとして公表したのが「亀山～加茂」の区間で、その内三重県内の区間は「亀山～島ヶ原」となっております。そのため、本アンケートでは関西本線「亀山～島ヶ原」に関することを中心にお伺いします。



※問2で「2.いる」と回答した事業所にお聞きします。

問2-2. アンケートの依頼状が届いた事業所の三重県にお住まいの従業員(正規・非正規職員)のうち、「関西本線(亀山～島ヶ原区間)を利用して通勤している人」はいますか。いる場合、その人数を教えてください。

※およそ週に1日以上、通勤で利用している人の割合を教えてください。正確な値が無い場合は、およその値で結構です。人材派遣会社は、派遣先に行く従業員を含む全体についてお答えください。

1. いない 2. いる → () 人

※問2で「2.いる」と回答した事業所にお聞きします。

問2-3. 行政や地域で以下の取組を行った場合、問2でご回答した三重県にお住まいの従業員(正規・非正規職員)のうちどの程度の人が新たに関西本線(亀山～島ヶ原区間)を使うようになるか、およその値を教えてください。

※人材派遣会社は、派遣先に行く従業員を含む全体についてお答えください。

たとえば三重県にお住まいの従業員 100 人の事業所で、現在 50 人が関西本線(亀山～島ヶ原区間)を通勤で利用していたとして、次の取組で新たに 10 人が関西本線を利用すると見込まれる場合は、「2.約1割」に○をつけてください。また、割合では回答しにくい場合は、「12.約何人」の自由記入欄に、新たに見込まれる利用者数として「10」と数字で入力ください(1つに○)

問2-3-1. 通勤時間帯に、関西本線(亀山～島ヶ原区間)を「1 時間に1本以上」から増便する(通勤時間帯の草津線(柘植～貴生川)は1時間に2本程度です)

1. ほぼ0人 2. 約1割 3. 約2割 4. 約3割 5. 約4割
6. 約5割 7. 約6割 8. 約7割 9. 約8割 10. 約9割
11. ほぼ全員 12. 約何人 ()

問2-3-2. 現状では柘植駅で乗り換える必要があるため、通勤時間帯に関西本線(亀山～島ヶ原区間)から草津線に入る直通列車(乗り換え無し)が運行される

1. ほぼ0人 2. 約1割 3. 約2割 4. 約3割 5. 約4割
6. 約5割 7. 約6割 8. 約7割 9. 約8割 10. 約9割
11. ほぼ全員 12. 約何人 ()

問2-3-3. その他()

※従業員の関西本線利用が増える取組があれば教えてください。

1. ほぼ0人 2. 約1割 3. 約2割 4. 約3割 5. 約4割
6. 約5割 7. 約6割 8. 約7割 9. 約8割 10. 約9割
11. ほぼ全員 12. 約何人 ()

Ⅲ 関西本線の業務移動（通勤以外の出張や外出など）の需要について

問1. アンケートの依頼状が届いた事業所について、通勤以外の業務移動（顧客訪問や貴社事業所間の移動など）で三重県亀山市または伊賀市に行くことはありますか。

※人材派遣会社は、派遣先に行く従業員を含む全体についてお答えください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

※問1で「1.ある」と回答した事業所のみ

問1-1. その行き先への大まかな年間の延べ訪問回数をお答えください。正確な値を算出するのは大変難しいと思いますので、およその値で結構です。

- | | |
|-------------------|---------|
| A 貴社の亀山市・伊賀市内の事業所 | () 回/年 |
| B 顧客 | () 回/年 |
| C その他 () | () 回/年 |

※問1で「1.ある」と回答した事業所のみ

問1-2. 問1-1で回答した伊賀市・亀山市への年間延べ訪問回数のうち、関西本線（亀山～島ヶ原区間）を利用していると思われるのは、どの程度の割合でしょうか。（1つに○）

A 貴社の亀山市・伊賀市内の事業所

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|----------|--------|
| 1. ほぼない | 2. 約1割 | 3. 約2割 | 4. 約3割 | 5. 約4割 | 6. 約5割 |
| 7. 約6割 | 8. 約7割 | 9. 約8割 | 10. 約9割 | 11. ほぼ全て | |

B 顧客

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|----------|--------|
| 1. ほぼない | 2. 約1割 | 3. 約2割 | 4. 約3割 | 5. 約4割 | 6. 約5割 |
| 7. 約6割 | 8. 約7割 | 9. 約8割 | 10. 約9割 | 11. ほぼ全て | |

C その他

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|----------|--------|
| 1. ほぼない | 2. 約1割 | 3. 約2割 | 4. 約3割 | 5. 約4割 | 6. 約5割 |
| 7. 約6割 | 8. 約7割 | 9. 約8割 | 10. 約9割 | 11. ほぼ全て | |

問2. 行政や地域で以下の取組を行った場合、貴社の従業員(正規・非正規職員)の通勤以外の業務移動(外出や出張など)における関西本線(亀山～島ヶ原区間)の利用が新たに増えるか、およその値(年間延べ利用回数)を教えてください。

※人材派遣会社は、派遣先に行く従業員を含む全体についてお答えください。

問2-1. 通勤時間帯以外の時間(10:00～15:00)について、関西本線(亀山～島ヶ原区間)を「1 時間に1本程度」から増便する

参考:[10:00～15:00 の運行本数]
関西本線(亀山～島ヶ原):1時間に1本程度
草津線(柘植～貴生川):1時間に1本程度
草津線(貴生川～草津):1時間に1～3本

約 () 回/年の利用が増える

問2-2. 三重県方面への業務移動をしやすくするため、草津線と関西本線との直通列車(乗り換え無し)が運行される

約 () 回/年の利用が増える

問2-3. 目的地と関西本線最寄り駅間の二次交通(バス等)が運行される

約 () 回/年の利用が増える

問2-4. その他()

約 () 回/年の利用が増える

IV 自由回答

問1. 関西本線(亀山～島ヶ原区間)の維持・活性化や、貴社として関西本線に対してできることなど、自由にお書きください。

(自由回答)